

FIP 教育イニシアチブ (FIP*Ed*)

FIP*Ed*

5 年活動計画
2014-2018

未来の医療従事人員発展のために：より良い科学、より良い実務、より良い医療



International
Pharmaceutical
Federation

FIP Education Initiative

なぜ薬学教育に関心が集まるのか？

2020 ビジョン戦略計画を通して、国際薬剤師・薬学連合 (FIP)¹ は薬学教育に集中して戦略的に取り組むことを定めた。何故なら、科学、実務、イノベーションの進歩、そして健康保健のリフォームの進行を通して国民の健康をより良いものにするには以下の点が必要だからだ：

- 専門的に教育された医療従事人員、
- 適正な大学教師陣と組織の基礎構造、そして
- 質の高いコンピテンシーに基づいた教育。

薬学教育の変換と拡大は、有能な薬学従事人員を育てるために極めて重要である。

FIP は、薬学教育における有効な変化に影響を及ぼし、またその変化を促すため、薬学教育、医薬品、医療提供とより良い健康に興味を持つ全ての利害関係者が FIP に参加することを求めている。この資料は、いかに FIP 教育イニシアチブによる計画がその5ヵ年活動計画を通して薬学教育に影響を与えるかについて概要を説明する。

薬学教育の変革

総合的で患者志向の医療の提供を受けた薬学の職能に対する現在の動きは、患者のヘルス・アウトカムの直接的な向上を支える薬剤師の有用な活用の機会を強く表している。しかしながらこの役割には、適切に構成された総合的な科学と臨床の教育を通して得られた必要不可欠なコンピテンシーを薬剤師が保有していることを必要としている。2000 以上の教育機関が現在薬学教育を世界的に提供していることを受け、卒業生が国民のヘルス・ニーズを応えるよう支援するための鋭敏な対応や変化に抵抗する教育機関とリーダーに変革を促す投資が必要だ。

薬学教育の拡大

また、多くの国々が危機的な薬学人的資源の不足に直面している。90 か国に及ぶ最近の FIPed 調査では、1/3 の国が人口1万人に対して薬剤師一人未満しか存在しておらず、これらの国々の内 10 か国は薬剤師よりも営業している薬局の方が多いことを報告している。十分な薬学の専門知識無しでは、国民が自身の薬物治療を理解し責任を持って服用することを助ける適正な医薬品関連サービス、質の高い薬剤管理、規制、研究と医薬品へのアクセスを実行出来る可能性は低い。医薬品の更なる増加と複雑性から、有能な薬学従事人員に対する国家的な計画と拡大は極めて重要である。

総じて、社会のニーズに応え、また患者志向のサービスと、地域の個々のニーズに合わせた医薬品の専門家を生み出し維持するためには、薬剤師の教育は国又は地域のヘルス・ニーズに基づいていなければならない。

1. FIP は 126 の薬剤師と薬科学者を代表する各国団体による国際連合である。

FIP 教育イニシアチブ (FIPeD) とその戦略的計画 に関する短い導入

FIPeD について

FIPeD は、国際薬剤師・薬学連合 (FIP) の中にある組織で、薬学・薬科学教育に関する全ての活動をまとめており、以下の FIP 加盟メンバーと連携している：

- 学術機関メンバーシップ (AIM) のメンバーである薬科大学・薬学部、
- 薬学系大学セクション (AcPhS) のメンバーである教育者、そして
- 教育開発チーム (EDT) 内で集められた特定のトピックに関するワーキング・グループ。

FIPeD は、国又は地域の組織会員 (FIP オブザーバーと加盟団体)、FIP 薬科学理事会 (BPS) と FIP 薬剤師実務理事会 (BPP) と協力して活動している。

FIPeD のビジョン

国際的な専門家のリーダーとして FIPeD は、医薬品の専門家に対する国際社会のニーズに応えるため、教育とトレーニングが医薬品関連サービスの基礎と専門家としての発展と向上をもたらすことを保証する。

FIPeD の使命

ビジョンに応えるため、我々の使命は薬学・薬科学教育の進歩を通して健康の向上に取り組む組織とリーダーを一つにまとめることである。我々は、現在と未来の世界中の医療ニーズを満たすことが出来るよう我々の幅広い職能を成長、開発するため、専門薬学、薬科学、薬学教育における質変換を伴う変化を促していく。

FIPeD の戦略的目標

1. 全ての専門家のリーダーが、リーダーシップ・スキル、教育提供、そして教育スキルに焦点を当てて意見交換、指導、学習することが出来る国際的なプラットフォームを提供する。
2. 教育開発とメンバーへの支援のため、エビデンスに基づくフレームワーク、総意に基づくスタンダード、ツールや資源を開発、推奨、普及する。
3. 薬学と薬科学の専門家の向上を支援する教育関連政策を開発し、促進する。これらの政策は我々の利害関係者により、又は彼らと共に、世界、地域、そして地元のレベルで推奨、導入されるだろう。
4. 国際的なヘルス・サービスの質、提供、生産性の向上へ導く専門薬学と薬科学教育を発展させるイノベーションを促す。

5 5年活動計画の詳細

要旨

FIPeD 戦略的計画を活動に置き換えるため 5 年活動計画が開発された。その計画は、より良い医療と健康をもたらすために教育の質変換を促す 7 つの柱を含む。

その柱は教育の変革を支援するツール、方法、サービスを開発し、それを促すための意見交換を促進させることに焦点を当てており、以下の通りである：

FIPeD 戦略的目標を果たす

FIPeD 活動計画の柱		国際的な意見交換 (#1)	ツール、資源 (#2)	教育政策 (#3)	イノベーション (#4)
1	FIP 国際会議での教育セッションとフォーラム	x			x
2	薬学・薬科学教育に関する国際学会	x	x	x	
3	教育開発チームによるプロジェクトと分野別レポート	x	x		
4	教育、エビデンス構築、そしてサービス提供のための研究教育拠点	x	x		x
5	学部長と学術的なリーダーのためのリーダーシップ開発（ネットワーク、ウェビナー、ワークショップ）	x			x
6	教育コンサルティング・サービス		x		x
7	FIPeD 基礎構造と国際的な代表	x	x	x	x

5 年活動計画の導入による利益と結果は観察、記録、評価、そして公開される予定である。

柱の説明

活動

FIP 国際会議での教育セッションとフォーラム

説明 毎年の FIP 国際会議は実務薬剤師、科学者、そして大学関係者を含む広い分野で活躍する参加者達を一つにまとめている。毎年の国際学部長会議、一般の国際会議教育セッション、会議中に行われる開発チームによるプロジェクトに関するフォーラムやミーティングはこれらの多岐に渡る参加者が、イノベーション、課題、そして解決方法を共有し、そこから学び、そして各国の薬学教育を向上出来るようにする。

何故重要なのか？

FIP 国際会議に参加するリーダーの数と彼らの関心は増大し続けており、大学関係者、職能団体、規制団体、実務薬剤師と科学者との結びつき、また最終的に教育、科学、そして実務の間の結びつきをより近いものにし続けている。FIP 国際会議中の薬学・薬科学教育に関するセッションは質が高く、意見交換を促し、そして世界の代表となるべきであり、それにより学習したことを色々な国々で共有し、適合し、適用することが出来る。また、国際会議は FIPeD のボランティアのリーダーとメンバーとの活発なネットワークを維持する重要な場でもある。

誰が関与するのか？

参加者： 全ての国際会議参加者が、国際会議中に開かれる教育関連公開イベントに参加することができ、そのイベントは多岐に渡る参加者、規制・認証関係者、大学関係者と科学者への情報提供と関与を目的として作られている。

国際学部長会議参加者： FIP 国際会議に参加登録している AIM メンバー機関の学部長。

教育開発フォーラム： 開発プロジェクトフォーラム/ミーティングは招待のみで行われ、FIPeD プロジェクト領域の共有、構築、発展させるため、世界中の特定分野のエキスパートを一つにまとめている。

主催者： FIPeD ボランティア・リーダー達によってセッションのプログラムは用意される。事業計画と登録は FIP 国際会議部門によって調整される。この活動は高水準の演者、薬学外のリーダー、そして世界を代表する演者やミーティング参加者の参加を支えている。

メイン・アウトプット

- 毎年 4 から 5 つの教育関連公開セッションを FIP 国際会議中開催する。
- 毎年国際学部長会議を FIP 国際会議開始前に開催する。
- 毎年最大 4 つの教育開発チーム領域別フォーラムを開催する。

活動

薬学・薬科学教育に関する国際学会

説明 この学会は、現在の課題を議論/討論し、薬学・薬科学教育のための解決策を共有/構築するため、また総意の構築と優先度の高いトピックに関する意見・政策の共有による薬学教育の国際的なビジョンの開発のため、教育におけるリーダー達と世界中の代表者を一つの国際的な会合でまとめる。この課題、解決法、そして全体的な進行を共有する学会のために作成された背景に関する資料は、合意した活動と共に、患者と医薬品開発に対するニーズと期待に応えるため、国レベルの政策と教育提供の強化における国際的な次のステップとしての役割を果たす。

何故重要なのか? 薬学教育問題への関心を高め、革新的な解決方法を共有するため全ての利害関係者をひとつにまとめる国際的なリーダーシップの役割を担う **FIPEd** のための機会となる。参加者は意見交換と共有した経験から学び、意欲を構築し、地元での教育変革のための手段となる政策と実用的なツールを持ち帰る。

誰が関与するのか? **参加者**：世界 150 ヶ国から依頼された薬学教育におけるリーダー達の代表。それに加え、高レベル利害関係者（WHO、UNESCO、各国政府、地域団体、産業界）を含む。

主催者：イベント情報提供のための背景のレビュー/資料作成を委任し、イベントの事業計画を作成し、プログラムを用意し、そして演者・参加者・利害関係者を招待する主催者委員会の一部を形成する、指名されたボランティア・リーダー達と **FIPEd** スタッフ。

メイン・アウトプット

- 付随するエビデンスに基づき、政策に関連する資料の作成。
- 国際学会の開催。
- 問題、解決法、全体的な進行を共有する総意という点での結果は、患者と医薬品開発のニーズと期待に応えるための政策開発と教育における変化導入へ向かう次の国際的なステップとしての役割を果たすだろう。その全てが発表され、広く普及される予定である。

活動

教育開発チームによるプロジェクトと分野別レポート

説明 2006 年から行われている FIP 教育協議会にて特定された教育開発上優先順位の高い分野には国際的な活動が必要とされている。教育開発チームは、教育開発情報提供と支援のため、プロジェクトを行い、エビデンスに基づく資源、分野別レポート、そしてツールを提供するために、それぞれの優先分野の専門家をまとめている。教育開発チームは現在以下の領域に焦点を当てたワーキング・グループによって構成されている：1) コンピテンシー、2) 社会説明義務、3) 教育の質保証、4) 従事人員、5) 専門職種間教育、6) 大学生産能力、7) リーダーシップ、8) 薬学支援従事人員、9) 継続専門開発/教育。

何故重要なのか? 教育に関する利害関係者と共に毎年開催される一連の年次協議会を通して、教育部門にとって、多くの主要領域が薬学実務と薬科学の進歩のため重要であると強調されてきた。FIP-WHO-UNESCO 薬学教育特別委員会の経験と成功を通して活動と成果の堅固な基礎を得てきたが、国際的な関連性を保証するため、これらのプロジェクトには、更なる発展、そして資源分配と対応の必要性が問われる分野の追加が求められている。

誰が関与するのか? **参加者**：全ての関係団体に公開されている。国際教育社会と利害関係者は、調査票記入、プロジェクト・プラン、ツール、ガイダンスに対する意見やフィードバックの提供といった多くの場面でプロジェクトに参加するよう求められている。

主催者：FIPEd スタッフにより支援を受けるボランティアのリーダー、専門家、博士課程学生。

最終使用者：レポート、データ、そしてプロジェクトの結果を活用し、教育、実務、科学の変革に対する洞察を必要としている人々で、政府、教育関連省庁、規制/認証関係者、大学のリーダーや組織、学生、教育に関わるその他の利害関係者を含む。

プロジェクトは国際教育の展望、教育におけるイノベーション、そして特定領域での新しい方法とツールに対するより良い理解を得ることを目的としている。ボランティア・リーダーは、エビデンスに基づくフレームワークとガイダンスを開発し、政策と実務の発展のための情報提供するために、作業計画を実行するよう多岐に渡るフォーラムと専門家グループと共に、関連する文献のレビュー、ケース・スタディー開発、政策分析、そして量的・質的研究に取り組む。ツールは試験運用を経て有効性を確認され、世界中の実務において共有される。関連する研究は **FIPEd** によるオンライン *Pharmacy Education* 雑誌において発表される。

メイン・アウトプット

- 年次領域別レポート：
 - 2013-FIP-WHO 国際薬科大学調査と関連ケース・スタディーを含む国際教育レポート
 - 2014-継続専門開発/教育に関する国際レポート
 - 2015-2018: 分野別リーダーとパートナーによって決定予定
- 年次活動要約レポート（学部長と薬科大学のためのツールと資源、論文審査された出版物を含む過去の活動成果）。
- オンライン *Pharmacy Education* 雑誌での教育関連研究の出版。
- 詳細な作業計画に基づく各領域での活発な研究と専門家の意見提供（研究と作業計画は以下を含む：ベストの実務を実行しより良い政策情報提供に向けて最新のエビデンスを得、共有するための文献レビュー、調査、インタビュー、ケース・スタディー、行動研究）。

活動

教育、エビデンス構築、そしてサービス提供のための研究教育拠点

説明 教育、エビデンス、サービス提供の向上のためプロジェクトを実行する地域又は領域志向の研究教育拠点を開発、導入試験、そして導入をする。研究教育拠点は、特に低所得国において境界線を越えて資源を共有する。二つのプロジェクトが既に開始されており、それらは the Sharing And Building Educational Resources (SABER) プラットフォームとファーマベディアである。

何故重要なのか？ FIP は、世界的に敬意を受ける UNESCO-UNITWIN プログラムの後援の下、国際的なネットワークに対して UNESCO より公式な承認を受けている。医学と看護学校の間での教育開発ネットワークは現在存在し、国際開発組織による高レベルでの基金を受けているが、これに薬学開発は含まれていない。この薬学教育ネットワークは、高等教育機関、職能団体、そしてその他の教育プロバイダーの間でベストの実務を共有することの出来る国境を越えたコミュニケーションと研究の方法を多くの支援者（FIP 個人メンバー、組織メンバー、高等教育機関）へ提供する。

誰が関与するのか？ **参加者：**世界中の高等教育機関と職能団体。

主催者：FIPEd スタッフとボランティア。

メイン・アウトプット

- 最大 4 つの研究教育拠点を試験導入、そして同意の得られた領域にて開始予定。導入には作業のプログラム開発と実施（例えば関連プロジェクト、トレーニング資料・セッション）を必要とする。
- SABER とファーマベディアを通じた教育関連資源の公開共有と構築。

活動

学部長と学術的なリーダーのためのリーダーシップ開発（ネットワーク、ウェビナー、ワークショップ）

説明 薬学教育の変革を目的とする学習、モチベーションの構築、そして意見交換の発展のためのトレーニングの機会を持つ国際薬学教育リーダーシップ・ネットワーク。

何故重要なのか？ 質の高いリーダーシップの意見交換とトレーニングを世界中の学部長と大学のリーダーに提供することによって、より良いリーダーの育成を支援する。それにより、彼らが社会的説明義務を果たすことを目的とした薬学教育スタンダード向上と薬学教育変革進歩のために政府（省庁）と関連する利害関係者/チェンジ・エージェントと働くことを可能にし、またその意欲を起こすことが出来る。リーダーシップ開発のため、学部長と大学関係者へ次の三つの方法を提示する：1) 国際的なネットワーク、2) ウェビナー、3) 対面ワークショップ。

誰が関与するのか？ **参加者：**学術機関メンバーシップ (AIM) のメンバーである学部長と大学のリーダーがネットワークに含まれ、実際の放送時間、又はオンライン上のネットワーク・アーカイブで自由にウェビナーにアクセス出来、そして対面ワークショップへ登録することが出来る。

ネットワーク・コーディネーター：ネットワークは、優先順位の高い領域での活動を特定し、焦点を当てるようボランティアの議長と諮問グループによりまとめられている。FIP と FIPEd スタッフはネットワークに関する IT 基盤の開発と内容の共有を手助けし、調整する。

ウェビナー主催者：FIPEd ボランティアと専門家が講演内容を用意し、関連するトピックについてウェビナーを発表する。FIP と FIPEd スタッフはそのウェビナー・イベントを広報、調整する。

ワークショップ主催者：トレーニング・イベントのための調整委員会を形成し、そのイベント事業計画を立て、プログラムを用意し、演者（高レベルのビジネス・スクール等）を招待し、登録を行う指名されたボランティア (AIM 諮問グループと FIPEd SC) 、特定機関と FIPEd スタッフ。

メイン・アウトプット

- 毎年優先順位と関心の高いトピックについて最大 4 つのウェビナーを開催。
- 隔年リーダーシップ・トレーニング・ワークショップを開催。
- 学部長グループは擁護者となり、各国や各機関において変化を促すものとなる。
- ワorkshop受講後の結果と変化についてケース・スタディーとレポート。

活動

教育コンサルテーション・サービス

説明 薬学教育専門家はそのコンサルテーション・サービスをボランティアで行い、そのサービスをそれぞれの薬学教育開発のために外部からの意見提供を希望している各国や各機関へ提供する（カリキュラム・レビュー、機関の社会説明義務の遂行評価、評価方法や結果に基づく教育開発等含む）。

何故重要なのか？ FIP は、各国又は各機関での教育開発のため意見と専門家の助言提供の依頼を定期的に世界中から受けている。FIPEd は国際的に委任され、薬学・薬科学教育開発のためのツール、ネットワーク、助言・専門知識を提供する機会を提供しており、現在、包括的な薬学・薬科学教育開発支援を提供している機関は他に存在しない。

誰が関与するのか？ **参加者**：教育機関、政府、そして国際保健機関（WHO）が薬学・薬科学教育についてレビュー依頼をする可能性がある。

主催者：FIPEd 薬学系大学セクションは教育開発を支える国際的なコンサルテーション・サービスを支援又は提供する 500 以上のリーダーや専門家による国際的なネットワークを持つ。

メイン・アウトプット

- コンサルテーション・サービスの包括的な提案の開発（資料、専門家のためのトレーニングと情報、広報資料）。
- 6つのコンサルテーション・サービスが企画され、試験導入されている。
- 各国の状況とサービス導入前試験の解析とレポート。

活動

FIPEd 基礎構造と国際的な代表

説明 全ての FIPEd 活動とコミュニケーションを運営し、FIPEd リーダー間の円滑なコミュニケーション支援すると共に、FIPEd についての情報提供が国際的な医療と教育社会へ必ず為され、関連する世界中の新たな取り組みとイベントにおいて FIPEd が関与し代表として勤めることを確かにする。

何故重要なのか？ FIP は主として、何百というボランティアが薬学・薬科学を世界的に向上するために彼らの時間を使い尽くす、ボランティアに基づく組織である。FIPEd 活動がうまく調整され、情報交換/普及され、機能するためには、これらのボランティアの意見提供を円滑に進めることの出来る中心となる有給スタッフと資源がある程度の数は必要である。

誰が関与するのか？ FIPEd スタッフとボランティアは、FIPEd に関する調整、支援、代理業務を行う。

メイン・アウトプット

- 包括的計画が、コミュニケーションと FIPEd 活動計画の影響を評価するため開発、導入される。
- WHO や UNESCO の関連会議を含む国際レベルのミーティングにて代表を務める。

FIP 教育イニシアチブ (FIP*Ed*) について

FIP 教育イニシアチブ (FIP*Ed*) は、国際薬剤師・薬学連合 (FIP) の中にある組織で、薬学・薬科学教育に関する全ての活動をまとめている。

FIP*Ed* は、2014-2018 活動計画の実現を目指しメンバーと外部パートナーと協力して取り組んでいる。パートナーシップは、国際保健機構 (WHO)、国際連合教育科学文化機関 (UNESCO) そして国際薬学生連盟 (IPSF) を含む政府間そして非政府組織と共に、教育関連 FIP 協力会議を通して拡大、そして発展し続けている。

FIP*Ed* は、現在と未来の国または国際レベルでの医療ニーズを満たすことが出来るよう我々の幅広い職能を促進・発展させるため、専門薬学、薬科学教育における質変換を伴う変化を促している。我々は薬学・薬科学教育が社会説明義務を負い、エビデンスに基づき、卒業生が彼らの地域で必要とされるサービスを提供し国の健康優先事項を達成するために求められるコンピテンシーを保持することが出来る、ニーズに基づいた戦略の使用を推奨する。

更なる情報に関しては、
education@fip.org へ連絡いただくか、
<http://www.fip.org/education> にアクセスして下さい。

International
Pharmaceutical
Federation

Andries Bickerweg 5
P.O. Box 84200
2508 AE The Hague
The Netherlands
www.fip.org